



～今年も綺麗に咲きました～



発行

社会福祉法人 山形県玉葉会  
救護施設紅花ホーム

天童市大字成生1971番地26  
0237(47)0241

HP <http://gyokuyokai.or.jp>  
E-mail [kohahome@gyokuyokai.or.jp](mailto:kohahome@gyokuyokai.or.jp)



就任にあたって

園長 今田 明

本年四月に、社会福祉法人山形県玉葉会事務局長並びに救護施設紅花ホーム園長を仰せつかりました。紅花ホームは本年四月で創立六十二年を迎えており、これまで築き上げてこられた伝統を守りながら、微力ではありますが、社会のニーズに応えられよう、取り組みでまいりたいと考えております。

現在、新型コロナウイルスは、五月より季節性インフルエンザと同じ五類感染症対応となりましたが、施設利用者の感染防止を図るため、換気や職員のマスク着用などの感染対策の徹底を継続しているところであります。アフターコロナの中、利用者ひとり一人の豊かな生活の実現に向けて、感染対策に努めながらできる限り支援してまいれる所存であります。

世界では、平和や気候の危機等に直面している地域もあり、国内では物価高騰や少子高齢化等の課題が待ったなしの状況です。そのような中、高齢者等を地域全体で支える地域福祉のさらなる推進が必要とされております。救護施設は生活保護法に規定された福祉施設ですが、現在は、他制度では対応できない方や多様で複合的な課題を持つ方など、多くの方々を受け入れており、生活と命を支える「地域のセーフティネット」としての役割を果たしております。

今後、山形県玉葉会の理念・基本方針に基づき、利用者の権利擁護を図り、安寧した生活とそなたらしい生き方を支援し、地域社会に必要なとされる福祉の向上と発展に貢献してまいりたいと考えておりますので、皆様方のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

### 創立記念行事



# 季節の行事より



鬼は外。



福は内。



今年も鬼がやってきた!!



豆まき



輪投げ



何本入るかな～



レクリエーション



新年会

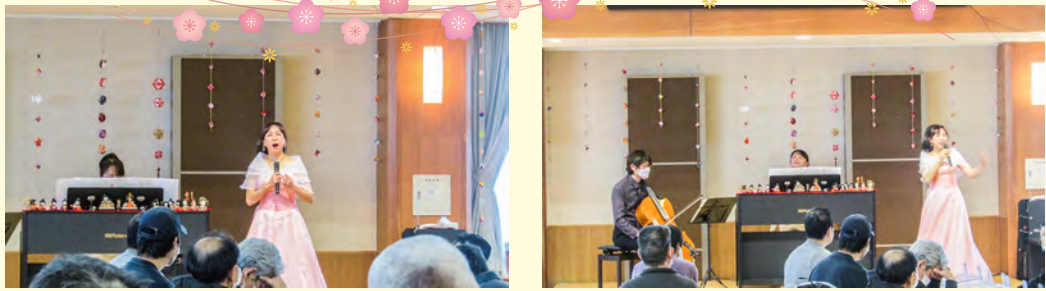
豪華な食事でお祝い

～打ち上げ花火の予定～  
日時：令和5年8月10日(木)午後7時15分から約15分(天候不良時は翌日の同時刻へ延期)  
打ち上げ場所:紅花ホーム近くの乱川河川敷



日頃の活動より

ひな祭りコンサート



トリオ・アラモーレによるコンサートが行われました



個別支援 1



野菜の栽培に挑戦!!

個別支援 2



自立へ向けての調理実習



災害に備えて



いちらく様から  
頂いた浴衣をスカートへ!!



夜間を想定した訓練を実施



◆ありがとうございます◆

\*物品\*

- ・天童市更生保護女性会様
  - ・紅花会様
  - ・善行寺仏教婦人会様
  - ・湯坊 いちらく様
  - ・トリオ・アラモーレ様
  - ・平山清明・重子様
- ▽令和五年一月～六月末現在

◆おめでとう◆

☆当法人

- 永年勤続功労表彰(二十年) 支援員 小玉 尚子
- 永年勤続功労表彰(十五年) 看護師 蜂谷恵理子
- 支援員 東海林千帆

☆県社会福祉法人

- 経営者協議会
- 永年勤続功労表彰(十五年) 看護師 蜂谷恵理子

◆お知らせ◆

《退職職員》

- (令和五年三月三十一日付)
- ・高橋清見

◆情報公開◆

令和四年度社会福祉法人山形県玉葉会の財務諸表はインターネットのWAMNET「社会福祉法人の財務諸表等電子開示

システム」より閲覧することができます。

◆利用状況◆

- 定員一一五名
  - 利用者数一〇七名
- ▽令和五年六月末現在

■一時入所

四名 延九十日利用

■体験利用

利用なし

▽令和五年一月～六月末現在

令和四年度 要望・苦情受付結果

区分	分類	件数
受付内容	生活指導、支援に関すること	15
	食事に関すること	23
	医療看護に関すること	1
	生活環境に関すること	28
	利用者間に関すること	12
	利用者の財産管理に関すること	1
	職員に関すること	8
	その他	25
	計	113
処理内容	解決	113
	苦情解決責任者、受付担当者との話し合い又は苦情内容の改善 第三者委員、又はその他の方法での解決	0
	今後改善を要する	0
	計	113

天童歩(ふ)くし出前講座  
ー精神障がいを理解しようー

天童市社会福祉協議会主催の講座で、福祉サービス利用援助事業の生活支援員と天童市社会福祉協議会の方々に講義を行いました。

講座では、精神障がい者への基本的な支援・対応のポイントを伝えました。実際の利用者との関わりの中で、教科書通りに進めるだけではなく、個々の性格や病状に合わせた支援・対応が必要だと再確認しました。

今後はより良い支援を提供するために、学びを深める必要があります。これを機に、自身の支援スタイルを見直し、利用者の個別ニーズに応える能力を向上させたいと思います。(E.N)



ご家族のみなさまへ

五月八日から新型コロナウイルスの感染症位置づけが五類へ変更になりましたが、紅花ホームでは当面の間、以下の対策を実施しています。

来園の際は事前の連絡が必要です。面会時にはマスクの着用と手指消毒をお願いいたします。時間は三十分以内とし、人数はご本人を含め四人までとしています。お子様の来園はご遠慮ください。また、飲食は禁止です。

なお、ご家族との外出、外泊、帰省についてはご遠慮ください。ご理解とご協力をお願いいたします。

利用者作品紹介



段ボールで作った小物入れです

※写真・氏名等は、ご本人の承諾を得て掲載させて頂いております。